

令和 5 年 6 月 29 日

# ACP 啓発・推進のための取組<案>

## 1. 【意義】

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、患者を主体に、その家族や親しい人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者の意思決定を支援するプロセスのこと。

## 2. 【目的】

昨今、高齢化が進展し人々の余命が延伸する日本において、患者の意思を尊重し、人生の最終段階における尊厳ある生き方を実現させるため、Advance Care Planning(ACP)が重要視されている。

## 3. 【今年度の目標】

① ACP 有志部会の結成

【コアメンバー】 5・6 人程度

- ・医療系看護師・訪問看護師・相談員・包括・行政など

○検討会の実施(月 1 回程度)



【アドバイザー】 他協議会委員

○ACP 部会で提案、企画、検討した内容について個別に相談



【協議会】

○検討した内容について報告、共有、方向性の決定

② 講演会または研修会にて APC の普及啓発 1 回以上実施

## 4. 【検討事項】 ・ 推進の方向性の明確化(誰に向けて)

・ 普及啓発媒体の検討

## 5. 【評価】

意識調査(R5 プランアンケート) 一般高齢者対象

### 死期が迫ったときの世話・治療を考えたことの有無

■ はい ■ いいえ ■ 無回答



### 死期が迫ったときの世話・治療を話し合った相手

■ 家族 ■ 友人 ■ 医療関係者 ■ その他 ■ 話し合ったことはない ■ 無回答

